

地方中小都市のポテンシャルを磨く

～八幡平市をフィールドとして～

共催：八幡平市、地域活性学会北海道支部
産学連携学会北海道支部

秋田県、青森県と境を接する岩手県八幡平市（はちまんたいし）は「農と輝の大地」を掲げ、多様で特色ある一次産業が盛んな地域。

近年、ハロウインターナショナル安比ジャパンの開校や岩手県初の5星ホテルのANAインターコンチネンタル安比高原リゾートの開業など『国際教育観光都市』としての側面も備えつつある。本カンファレンスでは八幡平市をフィールドに対話を通じて問題点を共有し地域振興策を探る。

第一部講演会

地域を代表する次の4名の方に産学官の立場から八幡平の魅力と課題、取組等についてご講演いただきます

- | | |
|-------------------------------|--------|
| 1 岩手県副知事 | 佐々木 淳氏 |
| 2 八幡平市企画総務部長 | 佐々木宣明氏 |
| 3 株式会社八幡平ジオパワー代表取締役 | 妹尾 大介氏 |
| 4 国立大学法人岩手大学理事（研究・地域連携担当）・副学長 | 水野 雅裕氏 |

第二部パネルディスカッション『八幡平市のポテンシャルを磨く』

パネリスト

- | | |
|----------------------|-------|
| ・Aqsh(株)代表取締役 | 塚田崇博氏 |
| ・(株)わしの尾代表取締役 | 工藤 朋氏 |
| ・八幡平市商工会女性部部長 | 宮野千栄氏 |
| ・ハロウ安比校コンサルタント（渉外担当） | 安立聖子氏 |

モデレーター

八幡平市総合計画審議会
会長 小野寺純治
（地域活性学会理事）

2025年7月4日（金）フィールドリサーチ

7月5日（土）講演

パネルディスカッション

会場 八幡平市役所大ホール

（岩手県八幡平市野駄21-170）

参加費 5千円 交流会参加費 6千円

申込期限 2025年6月27日（金）

定員：80名（フィールドワーク40名）

同時開催：

地域活性学会東北支部総会 5日 12：30～13：00

参加者交流会（会費制） 4日 18：30～20：00

（※交流会・宿泊は八幡平マウンテンホテルとなります）

【お申込先】 <https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdINSPjUTNvJRpF2Aqpyv5KBz08NcAAWYqHYOmV9GV0OSIAmA/viewform?usp=header>

【お問合せ先】 実行委員会委員長 地域活性学会理事 小野寺純治 junjionodera26@gmail.com

地方中小都市のポテンシャルを磨く

～八幡平市をフィールドとして～

共催：八幡平市、地域活性学会北海道支部
産学連携学会北海道支部

解説：国際教育観光都市への変貌を目指す八幡平市

ハロウインターナショナル安比校は、450年の歴史を誇るリーダー育成の実績あるハロウスクールが日本で最初の立地となるスクールである。自然に囲まれた中でお教育が重要との価値観に基づく。

ハロウスクールの特徴は、生徒たちの能力を最大限に引き出すための個別教育を実施していること。学業に加えて、人として成長を促進する教育システムを備えている。生徒に対する個別ケア、ハウスケア、両町を中心とした生活支援が整っている。

安比校では、県、八幡平市との連携協力が締結され、地元の中学校との交流が計画されている。学校だけではなく、経済団体を含めた様々な団体等との交流も検討されていく。また、老人ホームへの訪問や農業団体の仕事の見学も行い、地域の産業等についての理解も教員・生徒たちが深めていく。



ハロウインターナショナル安比校



ハロウスクールイギリス校

アクセス情報

八幡平市には、東北、関東地域からは東北新幹線、北海道、関西・中部からは飛行機の利用が便利です。

<例>

東北新幹線（はやぶさ15号）

東京発（10：18）仙台発（11：55）盛岡着（12：33）

東北新幹線（はやぶさ18号）

新函館北斗発（10：53）新青森発（11：27）盛岡着（12：45）

飛行機

新千歳発（10：10）花巻着（11：05）

名古屋発（8：10）花巻着（9：20）

大阪発（7：20）花巻着（8：45）

（※航空ダイヤは5月31日までのものになります。）

7月4日盛岡駅西マリオス集合でフィールドリサーチに参加できます。



【お申し込み方法】

右のQRコードから申込みください